

平成26年度 第38回全国高等学校ハンドボール選抜大会

試合番号

戦 評 用 紙

男子・女子 2回戦 ・ 準々決勝 ・ 準決勝 ・ 決勝

11

会場 スカイホール豊田D コート

<u>昭和学院</u>	<u>33</u>	<u>13</u> — <u>12</u>	<u>20</u> — <u>11</u>	<u>23</u>	<u>佐世保商業</u>
チーム名	総得点	7mTC		総得点	チーム名

2回戦、昭和学院と佐世保商業との対戦。佐世保商業からのスローオフで開始。

昭和学院は10番赤石を、佐世保商業は7番山中を中心に得点を重ねる。両チームエース対決となった。序盤の均衡した状態を崩したのは、昭和学院。10番赤石のペナルティースロー、速攻の2連打により、3点差をつける。すぐさま佐世保商業も7番山中のロングシュートで2点差にするも、またしても10番赤石のロングシュートなどにより最大4点差にひらく。その後昭和学院に退場が出た間に、佐世保商業は、同点に追いつく。その後もエースの打ち合いは続き、昭和の1点リードで前半を終える。後半で、昭和学院の4-2DFのフットワークのキレが良くなり、15番八田の素早い速攻などにより一気に点差を広げる。さらに昭和学院10番赤石の勢いも止まらず、1試合で13点を取る活躍を見せた。DFから流れを掴んだ昭和学院が最終スコア33対23でそのまま振り切った。